

事務事業名		総務一般管理事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		総務文書課		H27係等名	庶務係		H26係等名 庶務係		
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営					
		施策	93	良質な行政サービスの提供					
目的	対象(誰・何を)	・市役所本庁舎 ・庁舎全体に亘るサービス等			対象指標	指標名及び単位			26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	・適切な管理をする				飯田市役所 延床面積(m ²)			20119
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	庁舎の維持管理個所数			45	42	30	30	
	定性目標								
事業概要	<p>1 設備管理維持費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場等借地料 ・施設保守点検、庭木管理 <p>2 庁舎全体に亘るサービスの維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費・燃料費、通信運搬費 ・受付、電話交換、ごみ等収集処分、マイクロバス運転 ・有料道路通行料支払い ・市の業務全体に関する保険加入 <p>3 総務部全体に及ぶサービスの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コピー等使用料支払い 								
事業内容					名称		活動指標		
26年度事業内容	1 施設設備維持管理				1	1		1	
	(1) 設備修繕					(1) 設備修繕数	(1)	42件	
	(2) 借地					(2) 借地契約数	(2)	11件	
	(3) 業者委託(設備点検、当直・警備、清掃、樹木管理、受付、電話交換、マイクロバス運転、ごみ収集処分等)					(3) 委託契約数	(3)	23件	
2 共通経費の管理(電気料、水道料、燃料費、電話・FAX料、コピー機使用料、有料道路通行料、保険料等)									
3 その他 26年度の特異要因として 新庁舎3月分費用									
(1) 新庁舎の総合案内所3名									
(2) 会計課窓口2名									
(3) 新庁舎の業務委託・光熱水費等									
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		145,984	149,521	144,302	159,506	(県) 県特例事務処理交付金4,397千円 (そ) 他会計等負担金18,875千円、庁舎光熱水費負担金437千円、職員駐車場借地料負担金4,638千円、電話使用料76千円、コピー99千円、雑入2,149千円			
国庫支出金									
県支出金		4,064	3,600	4,397	3,800				
起債									
その他		25,419	25,096	26,274	23,867				
一般財源		116,501	120,825	113,631	131,839				
人件費計(千円)②		12,016		12,016					
正規職員所要時間		3,270		3,270					
臨時職員所要時間		300		300					
総事業費①+②		158,000	149,521	156,318	159,506				
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>庁舎建替えに伴い、狭小となった来庁舎駐車場を確保するため、新たに土地を借用した。駐車場の適正管理を行うため案内人を配置した。新庁舎に総合案内を設置し、コンシェルジュによる案内業務を開始した。</p>								
改革改善の考え方	①問題点	庁舎建替・耐震改修に伴い庁舎管理体制の見直しが必要となり、維持費用の上昇が考えられる。							
	②改革提案	職員が可能な範囲で修理を行い、経費節減に努める。							